

清川村教育委員会会議録

日 時 令和3年12月21日(木) 午前9時から11時
場 所 本校舎3階 第2・3会議室
出席委員等 教育長 山田一夫、職務代理者 今野郁夫、委員 加藤しのぶ、
委員 橋本直人 委員 山田 比呂美
事務局(井川参事兼指導主事、中澤生涯学習課長、相原学校教育
課長、南波指導主事)

議事日程

1. 開会
2. 教育長あいさつ
3. 案件
 - (1) 前回会議録の承認について
 - (2) 教育長の報告
 - (3) 令和3年度 全国学力・学習状況調査の結果について
 - (4) 教育支援委員会審議結果について
 - (5) その他
4. 次回の会議日程
5. 閉会

開会(午前9時)

・会議に先立ち、傍聴者がいるため、教育委員の許可を確認する。教育委員は許可をする。

教育長あいさつ

12月もおし迫って宮ヶ瀬では、クリスマスツリーの点灯が始まりました。土日は、盛況のようです。

学校も2学期がいよいよ終了します。2学期は色々な行事がありました。新型コロナウイルスの予防を考え、縮小や配慮をしましたが、概ね実施することが出来て良かったと思います。

オミクロン株が変異ウイルスとして出て、これからどうなるか心配です。昔、天然痘で世界の人口の10分の1が亡くなりました。その後に出た、ポリオ、エボラ出血熱、エイズ、インフルエンザ、サーズやマーズもウイルスです。人類はウイルスとの闘いながら過ごしていると改めて思いました。そして克服してきました。人類は知恵を出しながら乗り越えていったと思います。

学校でも子どもたちが色々な活動をしなが学力だけでなく、人間関係を学

び、コミュニケーション力を養うことなどを思い切っただけ出来れば良いのですが、コロナの関係で思うように出来ていません。早くこういうことを学べれば良いと強く思います。今日の教育委員会議よろしくをお願いします。

案件（１）前回会議録の承認について

◎ 別紙「資料１」会議録（案）のとおり、承認されました。

案件（２）教育長の報告

◎ 教育長から別紙「資料２」により、教育長の動向について報告をしました。

* 質疑なし

案件（３）令和３年度 全国学力・学習状況調査の結果について

◎ 事務局から別紙「資料３」により「令和３年度 全国学力・学習状況調査の結果について」について説明をしました。

委員 全国学習状況調査の目的が書かれていますが、（１２月に村教育委員会会議に報告された村教委による分析結果）この結果をどのように役立てるのかを聞かせてください。また、昨年度の課題は、すでに解決したのか、まだ課題として残っているのかも聞かせてください。

事務局 学校には、県教委から村教委に結果が届いた８月下旬には報告しているので、生徒個人の状況を見て、指導改善につなげています。また、村予算で行っている基礎基本確認テストでの結果をもとに、配布した iPad のドリルパーク（学習ソフト）を使って、個々にあった問題を解くことを各校で取り組んでいます。ドリルパークの成果がより反映されるのは、１月の基礎基本テストだと考えています。それを含めて指導改善のサイクルを作っていきたいと考えています。また、昨年度の課題を解決したかの検証材料に基礎基本確認テストもしていきたいです。村の特徴として人数（母数）が少ないので、数件の極端な結果が学年の傾向に影響されるのが、本村の課題です。その課題を解決するには、教師の指導も必要であり、教師の指導方法の改善を努めていきたいです。

委員 今回の結果で全国平均の点数と比べて低い数学が気になりました。また、論理的に物事を考える力が必要だと感じました。それは、小中で連携をとることでもう少し底上げができると思います。自己肯定感が低いのも気になります。社会に役立ちたいという子どもたちに対して、親や学校は自己肯定感を上げる取り組みができないかと思います。

事務局 底上げを図るための指導をさらに徹底する必要があります。その際に

詰め込みでなく、楽しさの中で意欲を育てていくことで、嫌いな教科でも子どもは意欲的に取り組みます。「どうせやっても駄目だ」という子どもを作らないようにします。また、取り組むための素地ができていないと取り組む意欲が出ないので、基本的な問題を繰り返し行って自信をつけさせる必要があります。

P5「今後に向けて」で、自己肯定感を育む取り組みは「特別の教科道徳や特別活動、朝の会・帰りの会等でお互いを認め合う活動を設定することで自己肯定感を育むことも考えられる」と書きました。例えば「良いところ探し」「ほめ言葉のシャワー」などの取り組みもあります。また、家庭でも良かったことは褒めることもすごく大切です。

委員 学年の特徴が如実に結果として出てしまうと思いました。次回の学校訪問で授業の内容を見学したいと思います。

委員 スマートフォンの扱いについて家庭によって温度差があり、学力にもこの調査の通り関わってきますので、PTAを通して適切な取り扱いについて徹底した方が良いと思います。緑中は読書を推進していて、子どもたちに読書が浸透していると感じます。

委員 家庭の過ごし方が大事だと感じました。スマートフォンの使い方や情報をもっと家庭に知らせるべきです。それが家庭学習に繋がってきます。小学校の算数が以前と比べて上がったのは、先生や子どもたちの努力だと感じました。中学生はそれと比べて難しくなり、家庭学習が大切になることをもっと親が理解して欲しいと思います。

事務局 家庭でのスマートフォンやインターネットの使い方について、生徒指導担当部会に警察の方が来ていただき、保護者に啓発することはできると言われました。そのことを含め保護者に周知していきたいと思います。

委員 そういう大切な話を多くの保護者に聞いてもらう工夫がないものかといつも思っています。

事務局 保護者が必ず出席する入学式などで話すことを警察の方は考えています。関係機関等と連携していきます。

委員 中学校国語の「読むこと」が低いのは、小学校の国語の「読むこと」が低いのに関係しています。小学校高学年から中学校の課題を見据えて指導して底上げを図って欲しいです。

事務局 校長会に結果を報告しています。小学校の校長先生は、中学校の数値の結果は、小学校時代からの積み重ねが大事であると認識しています。また、幼小中12年間で子どもを育てるという中で、この結果を生かしながらさらなる連携について考えていきます。

事務局 読解力が低いのは小学校も課題としてとらえています。村としても学

校司書を派遣しています。来年度はさらに回数を増やし読書を推進していきたいと考えています。

委員 卒業式や入学式で警察の方に話してもらうのはすごく良いです。また、来賓の挨拶でそういう話しをしてもらうのも良いと思います。

議長 全国学力・学習状況調査については、色々な手立てを講じる必要があります。それが正答率を高くすることに繋がります。子どもたちがつまずいているところを解消する手立てを講じなくてははいけません。また、ICT活用について、情報リテラシーやモラルの問題は、iPad も入っていますので「良い、悪い」の判断や個人で使う LINE の問題について、児童生徒指導の観点からも行っていきます。また、自分で有効に活用できる能力を育成していきます。

案件（４）教育支援委員会審議結果について

この案件については、個人情報を取り扱うことから審議を非公開とします。

～傍聴者退席～

- ◎ 事務局から別紙「資料４」により教育支援委員会審議結果について説明しました。
- ◎ 審議の結果、異議なしで、原案のとおり承認されました。
* 審議は、非公開のため意見等は会議録には記載しません。

案件（５）その他

- ◎ 事務局から別紙「資料５」により令和４年１月・２月分行事予定表について説明しました。

* 質疑なし

- ◎ 事務局からコミュニティスクールについて説明をしました。

* 質疑なし

- ◎ 事務局から「資料７」により成人式企画委員タイムスケジュールについて説明をしました。

委員 成人式のタイトルは毎年検討することになっているのですか。

事務局 成人式の名称については、以前に検討しましたが、令和５年から「清川村はたちのつどい」になります。

- ◎ 事務局から別紙「資料８」により「ICT研修会」について説明しました。

* 質疑なし

次回の会議日程

◎ 次回の教育委員会会議は、調整した結果、令和4年1月26日（水）
午前9時からで決定しました。（せせらぎ館 研修室）

閉会

教育長職務代理者 閉会宣言（午前11時）

令和4年1月26日

教 育 長

山田 一夫

教育長職務代理者

今野 郁夫

委 員

加藤 しのぶ

委 員

橋本 直人

委 員

山田 比呂美